

雫石の温泉

雫石地域には、さまざまな種類の温泉があります。一年中、温泉に浸かるのは楽しいことですが、スキーやスノーボードを楽しんだ後の冬は特に楽しいでしょう。ホテルや旅館の中にある温泉もあれば、独立した温泉もあります。ほとんどの場合、日帰りでも宿泊でも利用できます。

日本の温泉に入ったことがない人は、いくつかの簡単なルールを知ってから行くといいでしょう。温泉に入る前には、全身を洗ってすすぎます。衣服や水着を着たまま入ることはできません。施設では通常、体を洗うための小さなタオルが用意されていますが、これは浴槽の脇に置いておき、水の中には持ち込まないようにします。最近では、ほとんどの温泉で男女別の浴場が設けられていますが、小さな子どもは男女どちらかの保護者と一緒に入浴しても問題ありません。刺青があると入浴できない温泉も多いので、事前に確認しておくといよいでしょう。小さなタトゥーであれば、絆創膏で隠してから入ることができる場合や、貸切風呂を予約できる場合もあります。

鶯宿

450 年以上も前から温泉地として親しまれてきた小さな温泉郷。近代的なホテルから伝統的な家族経営の旅館まで、さまざまな宿泊施設があります。伝説によると、16 世紀後半にウグイスが傷ついた足を温泉に浸しているのを見た人が、温泉を発見したと言われています。その後、地元の人々が入浴するようになりました。その後、この地の知名度は高まり、やがて地元の有力者たちも訪れるようになったといいます。

現在では、このウグイスの話にちなんで、温泉好きのぽっちゃりウグイス「ケキヨきち」というマスコットキャラクターが登場しています。鶯宿には、小さいながらも美しい「逢滝」があり、ほとんどの宿泊施設から歩いて行くことができます。

網張

岩手山のふもとの休暇村岩手網張温泉にあるこの施設は、近くのスキー場に来るスキーヤーにとってとても便利です。標高 760 メートルからのパノラマビューを楽しめる露天風呂など、いくつかのお風呂があります。

南網張

ゆこたんの森では、日帰り旅行者を歓迎しています。お風呂は、木の自然の美しさを活かし、周囲の森に溶け込むようにデザインされています。

雫石高倉

雫石プリンスホテル内にあり、日帰り入浴も可能です。露天風呂からは四季折々の景色が楽しめ、池には色とりどりの鯉が泳いでいて、雰囲気盛り上げてくれます。

橋場

日帰り入浴専用の施設で、隣にはキャンプ場があります。道の駅「雫石あねっこ」に併設されています。お風呂は和風と洋風があり、レストランやお土産屋さんもあります。

御所湖

ホテル花の湯に併設されている日帰り温泉施設。内風呂と露天風呂があり、御所湖や岩手山の景色が楽しめます。

玄武

葛根田川のほとりにある静かな温泉地で、泉質は非常にまろやかです。日帰り入浴可能な宿泊施設もあります。

トーカン岩手

日帰り入浴も可能な玄武風流亭旅館の温泉です。葛根田の山々を望む露天風呂が4つあり、そのうち2つは事前に予約して貸切で利用することができます。

以下の2つの温泉地は、大雪のため冬期は閉鎖されます。：

国見温泉

石塚旅館に併設されており、日帰り入浴も可能です。観光バスも来ない、携帯電話も繋がらない渓谷にあるので、孤独を求める方には最適です。珍しいエメラルドグリーンのお湯で、ミネラル分が豊富に含まれています。

滝ノ上

旅館「龍観荘」にある、日帰り入浴も可能な秘湯。ブナ林に囲まれており、鳥越の滝にも近いです。